

熊本城千葉城地区（NHK跡地）の復旧事業への活用について

NHK跡地の発掘調査の成果と文化庁との協議

- ・ NHK跡地発掘調査で早急に整備を要する近世の遺構は見つからなかった。

【今後の進め方】

(1) 現状と課題

【現状】

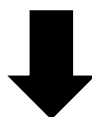
- ① 災害復旧事業に長い時間がかかる。(20年→35年計画)
2032年度 宇土櫓、本丸御殿の復旧完了
2042年度 全ての重要文化財建造物及び主要区域の復旧完了
2052年度 完全復旧
- ② 石材置場が不足している状況 → 運搬費用を抑制する必要がある
→ より近い場所に確保が必要

復旧事業最優先
(計画遅延の抑止)

【課題】

災害復旧事業を最優先で進めている中、千葉城地区の一部を先行して整備することが適当か

- ① 千葉城地区は復旧現場に近い場所に位置している
- ② 石材置場がより近い場所であれば、運搬費用を抑制することができる



(2) 今後の進め方

方針： 復旧事業が最優先されるため、千葉城地区は復旧事業のために活用する。

- ① NHK跡地 → まずは復旧事業に活用(石材置場など)、説明板を設置
- ② 千葉城地区の整備計画検討を復旧期間の後期に延期
- ③ 古城地区(合庁跡地、古城堀)とともに整備計画を策定